

# ● 多彩な交流の舞台 《劇場都市かすかべ》のイメージ

- 県東部地域の中心都市であり、若者をはじめ多くの人々が行き交う春日部市の中心市街地は、“多彩な交流の舞台”であることが求められています。そのため、今後は、その舞台となる空間を、高度に整備された都市基盤や拠点開発などに関連づけて整備していきます。
- 具体的には、広幅員を有する東西駅前通り、東西ふれあい通り等の歩道空間や駅前広場内の余剰スペース、拠点施設の敷地の一部などを利用して、イベント開催などが可能なフリースペースを各所に配置し

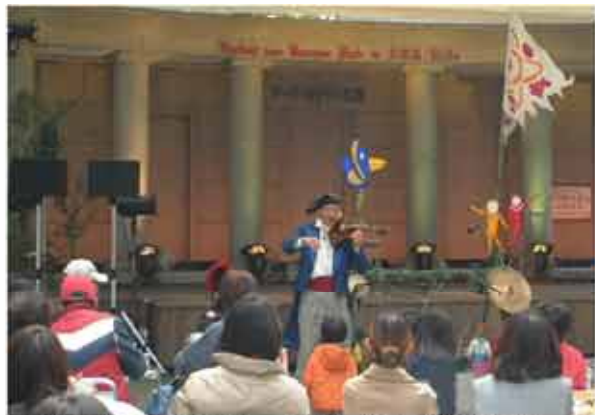
- た《劇場都市かすかべ》とも言うべき舞台を整備します。
- 《劇場都市かすかべ》では、年間を通じて昼夜を問わず、市民や来街者が自由に参加して各種イベントやストリートパフォーマンス、ミニコンサートなどが行われ、この新しい春日部文化を自当てに多くの人が集い、にぎわう、活気あふれる空間を街なかで創出していきます。
- 注) 写真とコメントについてはあくまでイメージを表し、実際の施策とは異なる場合があります。



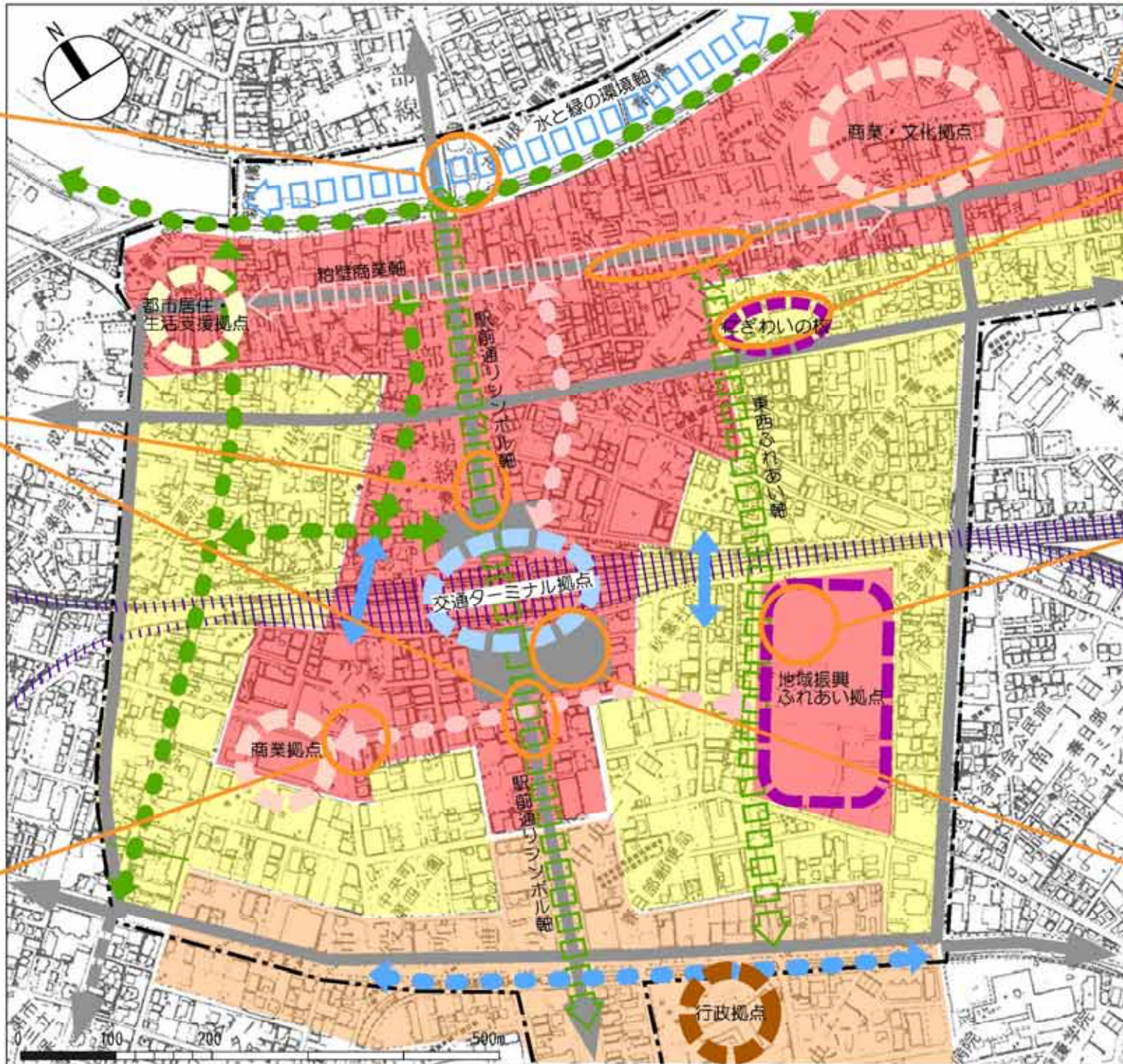
古利根公園橋広場では、定期的に川の流を背景にしたミニコンサートが開催され、観光客や常連のファンが多く存在しています。



現在各商店街で個別に開催されている祭りやイベントは、中心市街地全体で総合的に企画・運営が行われるようになります。また、駅前通りの広い歩道では、装飾品などの露店が出店して若者でにぎわったり、夜は屋台が会社帰りのサラリーマンの憩いの場になったりすることもあります。



大型店前の広場では、しばしば大道芸やストリートパフォーマンスが行われ、見物客でにぎわっています。



目抜き通りへみこしが繰り出す「春日部夏まつり」は、《劇場都市かすかべ》の最大のイベントであり、毎年20万人の人出があります。



「にぎわいの核」のイベント広場では、年間を通じてパズルなどのイベントが開催され、楽しみにしている市民が大勢います。



新たに整備される拠点の1階にはオープンカフェや公開空地があり、憩いと出会いの場になっています。



駅前広場を改修して使いやすくなった「市民広場」では、ストリートミュージシャンが自由に演奏し、行き交う人々が立ち止まって聞いています。